

令和6年3月新規学卒者等採用者に係る
要請書

宮城県政及び仙台市政並びに労働行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

県内の新規学卒者の就職環境について、令和5年3月の新規高卒者の就職率は、採用選考の円滑化や早期の求人提出に御協力をいただきましたことにより、高い水準となりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が縮小し、対面における就職行事の開催が期待されます。一方で、求職者からは、オンライン面接など、新たな就職活動の手法の継続的な実施が望まれている状況にあります。

今後の本県の各地域における持続的な発展のためには、企業の皆様が様々な就職活動の手法を用いながら若年者に地域での就職を促し、将来を担う人材の育成を推し進めていただくことが一層重要な状況にあります。

こうしたことから、宮城県、仙台市及び宮城労働局では、関係機関と一層の連携を図り、合同企業説明会等の開催、「ユースエール認定企業」制度や「みやぎ働き方改革支援制度」等による企業の魅力と若年者の採用・定着・育成などに関する情報の発信、更には、多様性を尊重する等の若年者の価値観に着目した就職支援イベントの開催や企業への個別支援を実施することで地元企業での採用・定着支援に全力で取り組んでいるところです。

皆様方におかれましては、生産年齢人口の減少が進展し、人材の確保が厳しくなっている状況と存じますが、地域の将来を担う新規学卒予定者をはじめとする若年者が一人でも多く正社員として安定した就職先を決定できるよう、多様な媒体により企業情報を積極的に提供していただきとともに、採用枠と選考機会の確保・拡大に努めていただき、若年者が地元企業にてキャリアを積み、次代を担う人材となるよう魅力的な職場づくりを進められることを切にお願いする次第です。

つきましては、次の要請項目に格別の御配慮を賜りますようお願

い申し上げるとともに、私どもの要請にどうか深い御理解を賜り、
会員企業の皆様にお知らせいただきますようお願い申し上げます。

- 1 新規学校卒業者の正社員採用枠の確保・拡大
- 2 新規学校卒業者への多様なツールを活用した企業情報の提供
- 3 働き方改革関連法の趣旨を踏まえた魅力ある職場づくりや人材育成の推進

令和5年5月30日

一般社団法人宮城県経営者協会
会長 海輪 誠 殿

宮城県知事 村井嘉和



仙台市長 郡和



宮城労働局長 竹内聰



宮城県教育委員会
教育長 佐藤靖彦



仙台市教育委員会
教育長 福田洋之

